

ボランティアセンターだより

平成 2 年 12 月 10 日 (月)
第 8 号
発行人
社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
ボランティアセンターだより編集委員会
〒560 豊中市中桜塚 2 丁目 28-7
☎06(841)9393

ボランティア活動の拠点が

11月よりオープン

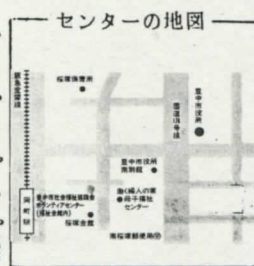
ボランティア活動の拠点となるボランティアルームが十一月一日より市立福祉会館一階、市社会福祉協議会事務室の隣にオープンしました。

当ルームは約二十平方メートル。会合用の机、椅子も備え、壁のスケジュール表がぎっしりと書きこまれ、早くも多くのボランティアの交流が始まっています。今まで、ボランティア同志の情報交換は、会議室を借りてフオーマルにしかできなかったのが、ルームの

開設により自由にいろいろな人と交流ができると大変喜ばれています。ニーズが多様化している現代、障害者や高齢者の問題をグループをこえて情報交換を密にして対処することが不可欠です。又、福祉関係の図書が約二百冊設置され、貸出しも行っており、福祉情報が収集されていることからボランティアの学習の場としても多に活用できます。



開所式の様子



センターの地図

- ▼このルームを拠点として今後活動も一段と充実したものになり、社協ボランティア活動の新たな出発点になることが望まれます。
- ▼ボランティアの養成
- ▼連絡調整
- ▼福祉教育協力校への援助
- ▼調査・研究
- ▼広報・啓発
- ▼視聴覚資料の貸出
- ▼ボランティア保険の窓口
- ▼ボランティア需給調整

在宅介護ボランティア交流会が開催

平成二年十一月三日

十一月三日(土)宝塚グランドホテルにて、大阪府社会福祉協議会の主催で、在宅老人介護者への援助ボランティア活動交流会が、開催されました。豊中(聴く会、小さな手)枚方(コスモス)吹田

中豊島福祉推進協議会は、市社協ボランティアセンターと共催で、地域福祉の土壌づくりを目ざし、「福祉の町づくり講座」を企画、第一回の講座が去る十一月十六日(金)、曾根東センターに於て開かれました。当日は晴天に恵まれた定員三十名を七名も上まわり、男子三名を含む地域の女性達がつめかけました。冒頭、北村会長の「今までやろうとして、やれなかったこの企画が、本日ようやく実現のこびとになった」という思いをこめた挨拶に、かわって来た人達の意気込みが充分にうかがわれました。

当日の講師である吉田芳子先生は「いま私たちのまわりで...」のテーマで「国で行う福祉は公助から自助に、そして互助に移って行くかざるを得なくなっている」と指摘、「最近食物も良くなつて八十五才まで生きることができ、他人の手を借りず自分自身だけで生活出来る年齢は機能的に言えば六十五才までである。足腰がだんだん自由を欠き、物忘れの多くなる老化は誰もが避けて通ることだ。人間は生きている限り、お金の使えば減るが体は使うほど丈夫になる。老化の防止には、自分の出来ることを他人にサービスして人の役に立ち、生きがいを感ずる気持ちを味わうことである。」と語り、苦笑したりその軽妙洒落な語り口に引き込まれ、約二時間がまたたく間に過ぎました。

この講座は十一月三十日(金)、十二月七日(金)、十二月十四日(金)と全四回の開催され、福祉の町づくりに関わる人づくりが広がることを期待されます。(T・Y・)

町づくりは人づくりから 福祉の町づくり講座



手作り介護用品の展示もありました。では遠い夢に終わらず、何とか一歩でも近づけたらと願う。

ボランティア補償制度のご案内			
保険の種類	ボランティア保険	有償活動保険	任意保険
加入対象	ボランティア活動に参加する方	府下、地域を対象として有償活動を行っている団体	地域で活動している子供を中心としたグループ
掛金	年間1名 300円	年間1名 1000円	年間1名 150円
保険期間	毎年、4月から翌年3月31日までの1年間 (途中加入の場合、毎月1日、10日、20日から発効)		
申込期限	それぞれの保険発効日(1日、10日、20日)の2日前まで		
	ボランティア保険の加入対象になるグループ、団体が主催する行事		
	宿泊なし1名 20円 1泊2日1名160円		
	行事期間中		
	行事開催日の1週間前まで		

ボランティアってすばらしい

ボランティアセンターでは、市民の方々のボランティア活動のお手伝い(ボランティアの活動場所の紹介等)を行っています。それによってさまざまなボランティア活動が展開されています。あなたのわずかな時間を地域の中で生かしていただけませんか。地域は、あなたの力を求めています。

在宅で...

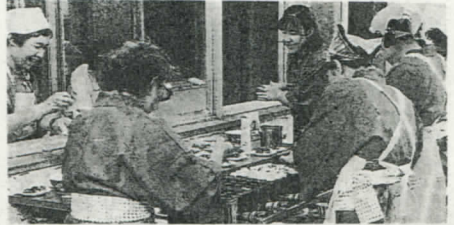


障害者の階段昇降を手伝うボランティア



老人ディサービスの送迎車まで
送迎するボランティア

施設で...



老人ホームの文化祭で模擬店のお手伝い

行事で...



幼児の託児をするボランティア

寝たきりのお年寄りに...



手作りの介護用品を届けて...

ボランティア協力校として...



十三中の生徒たちによる
校区内の清掃



十六中の生徒たちが
施設を訪問

ひとり暮らしのお年寄りに...



一枚一枚思いをこめて、
年賀状作りに励むボランティア

校区福祉委員会で...



校区社協のコーラス部で
指揮とピアノ伴奏のお手伝い

有償活動団体一覧表

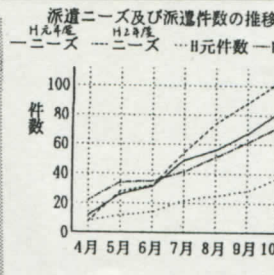
団体名	活動内容
豊中家族福祉協会	老人・障害者介護ヘルパー派遣
コープむつみ会	老人等家事援助、産前産後お手伝い
豊中ファミリーサービスクラブ	老人等家事援助、産前産後お手伝い
千里山生協「みゆみ」	老人等家事援助、産前産後お手伝い
ナーサリィハウス	ベビーシッター等

十一月十七日(土)ボランティアセンターで市内の非営利の有償福祉活動団体の連絡会が行われました。非営利の有償福祉活動団体とは、営利を目的としないう民間のホームヘルプサービスを行っているもの、市内には、現在五つの団体が存在します。(一覧表参照)当日は、豊中家族福祉協会、大阪北生協「コープむつみ会」、千里山生協「みゆみ」の代表の方々が集まり、各団体の活動状況や問題点

有償福祉団体連絡会を開催

等について話し合われました。その中で、「現在、非営利の有償福祉活動団体が、寝たきり老人の介護や父子家庭や産前産後の家庭のお手伝い等行政が手を付けていない部分を援助しているが、ヘルパー不足や財源などの問題でいくら頑張っても全体的には取り組めないという限界がある。各団体が支えているケースの援助に追われているだけで、問題点を明らかにしていき、ニーズを隠しているだけではないかとジレンマがある。」「行政と連携を取りながら活動しないと団体だけでは支えきれない。」「等の問題点が出されました。今後、民間サイドでのこれらの取組みと連携しながら、行政施策の谷間にある地域の課題を明らかにすることが杜協のボランティアセンターの大きな課題と言えそうです。

日本経済新聞に次の様な記事が掲載されていた。「長寿社会への提言」をテーマに論文コンクールが開催され、畑谷みよしさんが最優秀賞に選ばれた。六十才代は自宅に離れ家をつくり、市の老人のつどいの家に提供して、自分自身の自立を支援を通して学ぶ機会に出会った。七十才代では老人クラブの副会長として、地域活動に積極的に参加し活動する中で、自助と互助の在り方を学んだと。八十才代は健康第一に規則正しい生活をモットーに今も老人つどいの家に毎日顔を出しているとのことである。誰でもやる気になれば、いきいきと豊かにくらせることが示されていると同時に地域のなかでのボランティア活動の在り方の素晴らしい一つと思える。ボランティアセンターだよりに関するご意見ご希望をどしどしお寄せください。(C・S・)



登録者数 263人
派遣ニーズ数 88件
派遣件数 78件
のべ派遣人数 906人

ボランティアの広場

社会福祉・ボランティア情報コーナー
この度市社協ボランティアセンター内に社会福祉・ボランティア情報コーナーを設置いたしました。図書の数に二百冊あまり、今後は、図書の充実にも努めますので、センターにおいて利用ください。また貸出もいたします。詳細は、ボランティアセンター(八四八)一〇〇〇

機器名	貸出期間
車いす	三ヶ月間
キヤッチベント	三ヶ月間
エアマットレス	六ヶ月間
階段昇降車	三日間

*印は貸出無料
詳細は社会福祉協議会まで。TEL(八四八)九三九三